

尼崎市老連  
大庄地区

# 老連ふれあい

## 第42号

発行 大庄地区老人クラブ連絡会  
事務所 尼崎市大庄支所内  
電話 (06) 6419-8221

編集協力 (株)博報社 大阪市平野区喜連西 4-6-69 ☎ (06) 6797-0212

### 平成26年度 大庄地区老人クラブ連絡会総会



平成26年度大庄地区老人クラブ連絡会総会が5月21日、大庄地区会館で開催され298人が参加しました。

総会は堀川美智子女性部長の司会のもと、橋本寿賀子副会長の開会のことばでスタート。全員起立しての国歌斉唱と物故者への黙祷のあと、吉川博会長があいさつしました。

「昨年は市老連の運動会で連続優勝するなど歴史に残る充実した年でした。クラブ創立50周年(平成28年)に向け、会員の皆様に笑顔で元気に行事に参加していただけるような老人クラブづくりに努めていく覚悟です」

続いて米寿会員の表彰に移り、98名(男性39名、女性59名)の名前が事務局から一人一人読み上げられました。その中から代表で男性は竹内昇さん(浜田第一寿クラブ)、女性は田中田鶴子さん(東大島第四白寿会)が吉川会長から表彰状と記念品を受け取りました。

また、大庄地区婦人連絡協議会の荒木伸子会長から協賛金が贈られたあと、来賓の祝辞、祝電が披露されました。

小休憩のあと役員紹介があり、議事に入りました。議長には岡本孝子さん(シニアの会はなみずき)が選出され、

- 1、平成25年度事業報告および収支決算報告
  - 2、監査報告
  - 3、平成26年度事業計画(案)および収支予算(案)
- について審議されました。質疑応答を経て全議案が拍手で承認されました。

最後に飯田幸男副会長の先導で「私たちの信条」を全員で朗読。窪田一男副会長の万歳三唱で閉会となりました。



心を一つにして  
大庄地区老人クラブ連絡会  
会長 吉川 博

会長に就任してはや二年が経過しました。就任以来、私なりに大庄老連の活気あるクラブ作りを目指して、新しい風を吹き込もうと決意して、次の世代へ継ぐ土台作り日々努力してきました。

前年度は、会員皆さま方のご協力のおかげで大庄老連は歴史に残る充実した一年とすることができました。

一つ目は市老連の運動会。参加者が心を一つに結集して、昨年に続く連続優勝の快挙を成し遂げました。長年下

位に低迷した当クラブが信じられないほどのエネルギーです。出場と応援をしていただいた会員一人一人が仲間意識を持って参加され、力を合わせ、あきらめない気持ちと前向きな姿勢が良い結果につながったと思います。今年も総力を上げてがんばりますので、ご声援をお願いいたします。

今年も引き続き全ブロックで達成を目標にしています。単位クラブの会長さんや、会員との絆作りは、まず行事を通じてコミュニケーションを取っていただくことが、地域活性化の原点だと考えております。

三つ目は標準化の推進です。主要な行事はルールを決めて文章化を行い、誰が担当してもできる仕組み作りを進めます。役員皆さまには、決めることの大切さと役割の認識を訴えております。

次に次世代を背負っていた

最後に平成二十六年度も会員の皆さま方にとって、「健康で幸多き年」でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

# 大庄老連のフォトメモリー



三社まいいり



ふれあいのつどい



チェアエクササイズ



ふれあい旅行



グラウンドゴルフ大会



はじめての料理教室



女性部料理教室



健康ウォーキング



ふれあい交流会



老人週間一斉奉仕活動



## 平成26年度大庄地区老連役員構成表

| 役職     | 氏名    |
|--------|-------|
| 会長     | 吉川 博  |
| 副会長    | 橋本寿賀子 |
| 副会長    | 飯田 幸男 |
| 副会長    | 窪田 一男 |
| 会計     | 中崎 紀夫 |
| ブロック部長 | 小田 佳子 |
| 女性部長   | 堀川美智子 |
| 広報部長   | 三場 英之 |
| 監事     | 山崎 征司 |
| 監事     | 西井サトエ |

| ブロック | 代表者氏名 | 役職  |
|------|-------|-----|
| 西大島  | 中崎 紀夫 |     |
| 東大島  | 小田 佳子 | 部長  |
| 浜田   | 飯田 幸男 |     |
| 崇徳院  | 細田よし子 | 副部長 |
| 元浜   | 賀島 寛治 |     |
| 大庄西  | 高木 健一 |     |
| 武庫川  | 中村 照夫 |     |
| 東    | 矢野 増一 |     |
| 道意   | 三場 英之 |     |
| 蓬川   | 窪田 一男 |     |
| 今北   | 中川 桂一 |     |
| 稲葉荘  | 吉川 博  |     |

| ブロック | 代表者氏名 | 役職  |
|------|-------|-----|
| 西大島  | 堀川美智子 | 部長  |
| 東大島  | 東 君子  | 副部長 |
| 浜田   | 江隈 美穂 |     |
| 崇徳院  | 森田美奈子 |     |
| 元浜   | 松尾 日子 |     |
| 大庄西  | 北 ミチ子 |     |
| 武庫川  | 北 佳枝  | 副部長 |
| 東    | 麦谷多美子 |     |
| 道意   | 大島 壽子 |     |
| 蓬川   | 佐藤 鳩子 |     |
| 今北   | 小林 一子 |     |
| 稲葉荘  | 渡辺 和子 |     |

| ブロック | 代表者氏名 | 役職   |
|------|-------|------|
| 西大島  | 大塚 次平 |      |
| 東大島  | 松永 幸枝 | 編集長  |
| 浜田   | 地頭所勝利 | 副編集長 |
| 崇徳院  | 中西 紀子 | 副編集長 |
| 元浜   | 原 和子  |      |
| 大庄西  | 高木 健一 |      |
| 武庫川  | 矢野 博嗣 |      |
| 東    | 今西慶太郎 |      |
| 道意   | 三場 英之 | 部長   |
| 蓬川   | 会田美智子 |      |
| 今北   | 岩雲 正博 |      |
| 稲葉荘  | 山本眞佐子 |      |

- ◆ 健康推進活動
  - ◆ 女性部健康づくりプログラム実施
  - ◆ 長寿ふれあい運動会参加
  - ◆ 第21回大庄老連グラウンドゴルフ大会実施
  - ◆ 社会参加、地域交流会
  - ◆ 社会奉仕活動
  - ◆ 各ブロック開催事業振興助成実施
  - ◆ 春の10万人わがまちクリーン運動参加
  - ◆ 大庄まつり参加
  - ◆ 「社会奉仕一斉活動の日」清掃実施
  - ◆ 秋のわがまちクリーン運動参加
- ◆ パソコン活用研修実施
- ◆ 会員ふれあい交流会実施
- ◆ 総合老人福祉センターまつり「元気DEステージ」出演
- ◆ レクリエーション活動
- ◆ 会員ふれあい旅行実施
- ◆ 会員ふれあいのつどい実施
- ◆ 女性部ふれあいのつどい実施
- ◆ 新春初詣三社まいいり実施
- ◆ 広報活動
- ◆ 老連ふれあい第40号発行
- ◆ 老連ふれあい第41号発行

- ◆ 平成26年度事業計画
  - ◆ 「事業方針」
  - ◆ 大庄地区老人クラブ連絡会は、健康で心豊かな生きがいづくりや奉仕活動を通じて、地域社会に貢献することを目指して、次の事業を実施する。
  - 健康推進活動
  - ◆ 長寿ふれあい運動会参加
  - ◆ 女性部健康づくりチャレンジプログラム実施
  - ◆ 第22回大庄老連グラウンドゴルフ大会実施
  - 社会参加、地域交流会
  - ◆ 社会奉仕活動
  - ◆ 各ブロック開催事業振興助成実施
  - ◆ 春の10万人わがまちクリーン運動参加
  - ◆ 大庄まつり参加
  - ◆ 「社会奉仕一斉活動の日」清掃実施
  - ◆ 秋のわがまちクリーン運動参加
  - ◆ 各種大会および地域交流会参加
- 教養向上運動
- ◆ 女性部代表者会・女性部セミナー実施
- ◆ 健康・安全セミナー実施
- ◆ 会員研修会実施
- ◆ 会員ふれあい交流会実施
- ◆ 各種講演会および研修会参加
- レクリエーション活動
- ◆ 会員ふれあい旅行実施
- ◆ 会員ふれあいのつどい実施
- ◆ 女性部ふれあいのつどい実施
- ◆ 新春初詣三社まいいり実施
- 広報活動
- ◆ 老連ふれあい第42号発行
- ◆ 老連ふれあい第43号発行



老連ふれあい第42号発行



大庄地区老人クラブ

### 同窓会

蓬川さざんかの会

前田 暢子

昨年の秋、阪急ホテルでの高校の最終同窓会に出席した。前回は七十八歳で、最後の同窓会にすると思われ、皆さんと相談して決まっていた。

昭和二十九年に東西の普通科(男女共学)四クラス卒業生約二百名の中欠席者・返事なし・逝去が多く、出席者は卒業当時の約四分の一の四十三名であった。

皆さんが働き盛りや、子育てに忙しい時期には、同窓会を中断したこともあったが、平成六年から同窓会を再開。同窓の皆さんと会うことは、青春時代を思い出す一つのイベントであった。

いよいよ最終同窓会当日。私は昔のロングドレスを着、精いっぱいおしゃべりをして出掛けた。会話は女の友達には旧姓で名前を呼ぶ。不思議とお話するうちに皆さんの昔の面影がよみがえってくる。ホテルのバイキング料理を食べながら、おしゃべりが弾む至福のひととき。

特に会わなければならぬ



い人が存在しているわけではなく、なんとなく高校時代という魔物に引きつけられて皆さん出掛けて来たと思つ。

さすがに皆さん元気で若々しい。現役(自営業)で仕事をしている方もお二人。中でも東京から来た元外交官夫人のHさんは、きらびやかな衣装でステージに上がってモダンダンスを披露し、とても八十八歳前とは思えない。

でも、連れ合いの看病で出席できなかった方や、闘病で欠席の方も多くいて気の毒に思つ。秀才でK大を出て新聞社に勤めたT氏

## クラブ活動だより

### 青葉の美しい季節です

クローバー会 小林 義明

クローバー会が設立して四年目になりました。会員の中から、会長をと思っていたのですが、なが

なが見つからず、自分でやっています。町会長もやっているので大変です。会でもよく話し合っています。高齢者が多くなっている時代です。カラオケ催しに出て来てくれる人はまだ安心ですが、来られない人が心配です。班長さんにも協力してもらい、見守りに力を入れています。亡くなって何日もたつてから聞くこともあり、寂しく、悲しいです。孤独死が起きないように見守っていきたく思います。

### 人とのつながりに感謝して

西平田さくら会 榎田 豊

花散り、葉桜の美しい時候となりました。西平田さくら会の花見が四月初めに行われ、楽しい一日を過ごしました。市の

売り出し土地であった当地もはや四十五年となり、当時は皆若く、子供たちの遊ぶ歓声で活気あふれる町でありました。お父さんたちも、戦後経済の担い手として活躍されたものです。年月の過ぎることに、今更驚いているところ



西平田さくら会が発足、はや四年目とうとうといます。春は弁持持参の公園

での花見、年四回の誕生会、この時は実年齢から五十歳を引いて皆若々しく、道化のステップ、踊り、カラオケと笑顔の一時であります。正月過ぎでは、カレー会、秋には小旅行と楽しんでおります。



## 会員の広場

### 三保の松原と富士樹海を歩く

蓬川さざんかの会

西野 妙子

一度歩いてみたかった富士の樹海。前日に三保の松原よりスタート。羽衣の松も初代は枯れて、今は二代目が大きく横に枝を伸ばしている。いずれ二代目も枯れるであろう、少し離れた

所に三代目の松が子供の背丈くらいに成長していて、夢が少し壊れた気分だった。松林を横切り歩道に出る。左手に松林、右に海。前方に富士がそびえ、広重

の絵そのままの景色。でも足元はアスファルトの道が延々と続く六キロ強...。歩いていても歩いても変わらぬ景色に少しうんざりしながらも、途中で知り合う人たちとおしゃべりをしながらバスターミナルに到着。その夜は沼津で一泊。沼津はビジネス街で、ホテルもビジネスホテル、大浴場も売店もなく、旅行はやはり観光

ホテルが良いなあと思いがら就寝。翌日は富士の裾野を大きく回り樹海へ。想像していたほど樹海は暗くなく、足元もそんなに危険なこともなく、少々拍子抜けした感



じ。それでも富士風穴・鳴沢氷穴という二つの洞窟は、ガイドブックに載っているよりは歩きにくく、特に富士風穴の方は距離も長く、足元も暗くて前の人に必死になってついて歩きました。鳴沢氷穴の方はだいぶ小さくて、いろいろな種子の倉庫のようになっていて、ちょっとがっかり。外に出て外気に触れ、富士の裾野はこんなに広がっているんだと自然の大きさと不思議さに触れて想いだった。いつまで歩けるか分から



ないけど、少しでも永く杖なしで歩けるようがんばりたいと思う。

※答えは6ページ

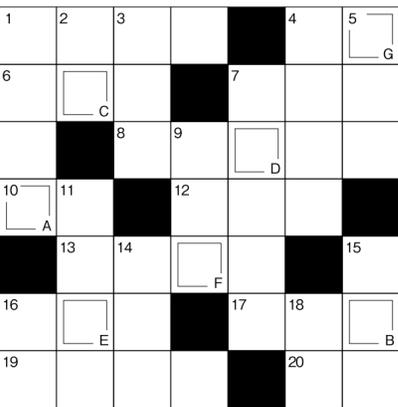
## クロスワードパズル

### タテのカギ

- 1 世界三大宗教の一つ。アラブの預言者ムハンマドが610年に創唱した一神教
- 2 手県、清水、一枚
- 3 アニメの一休さんはこれが得意です。お孫さんのかわいい手でしてもらおうと気持ちいいですね
- 5 建物や道路などに使う一定区域の土地
- 7 腹が立って我慢できない様子。「ここで引き下がっては\_\_\_\_\_が治まらない」
- 9 原料や素材に手を加えて新しい物を作ること
- 11 人工的に魚を放流したところで、お金を払って楽しめます
- 14 血のつながり。血統。「芸術家の\_\_\_\_\_」
- 15 焼き鳥の定番ネタの一つ
- 16 騙しやすい人、利用しやすい人がある鳥に喩えると
- 18 認知症予防に。\_\_\_\_\_トレしましょう

### ヨコのカギ

- 1 2014年3月、32年間の歴史に幕を閉じたお昼の番組は「笑って\_\_\_\_\_！」
- 4 上肢⇄\_\_\_\_\_
- 6 白鳥(ハクチョウ)を英訳したものです
- 7 掃除の時に大活躍。これでホコリを払い落しましょう
- 8 ことわざ。「縁の下の\_\_\_\_\_」
- 10 旧国名。青森・岩手・宮城・福島各県の全域と秋田県の一部にあたります
- 12 好きなものの傾向。嗜好。「\_\_\_\_\_のタイプ」
- 13 元素記号はLi。「\_\_\_\_\_電池」
- 16 大分県産。柑橘類の一種です
- 17 「\_\_\_\_\_をけずる」、「その場\_\_\_\_\_」
- 19 玄関先や家の中に置く風習で、縁起担ぎや厄除けの意味合いを持っています
- 20 2014年の干支です



◎問題 タテとヨコのカギを解いて、ABCDEFGGに入ることばを見つけてください。

### 残された人生

東大島第2白寿会  
大嶋トミエ

八十歳を過ぎて、最近つくづく感じることは一年一年を重ねること、年を取っていくことを、精神的にも肉体的にも強く感じるようになってきました。年は取りたくないなあ!! と若返るものなら、若返りたいなあ!! と…。でもそうはいかないのがこの人生。

そう思っただけの手芸をしたり、着付け教室にも通ったり、健康のために「サウンド」ゴルフもしたりしています。最近、着付け教室で思うことは、着物は日本の文化ですが、衿を正して裾を合わせて帯をキョッと締めると、自然に心が引きしまります。衿を正すという行為は、目上の先輩にあいさつする時には衿を正してあいさつをする。正座をしてあいさつをする。日本人として忘れてはならない

### 隠し蔵で茶碗酒

西大島杵柄会  
中崎 純子



原酒にこだわった酒造りをされています。飲む人が先入観を持たずに飲んでほしいと、日本酒度や酸度は非公開です。

三寒四温の梅香のころ、明石は江井島の古い酒蔵へ、新酒の香りに誘われてお酒の好きな夫婦が行って来ました。震災で被害を受けた蔵の中で、太陽酒蔵の六代目蔵元杜氏は、純米・無濾過・

「つまじものを造ろうと思たら、非効率なことせなあかん」と、少しずつの洗米、低温の吟醸造り、木製の槽搾りなど、昔ながらの

### 男と女、さてこれからは

崇徳院第1寿会 門脇 勇

人の集まるいろいろな場所に遭遇して思うことは、ええ、特殊なもの以外、まず参加者中、女性の多さに驚かされる。数だけではない。そのパワ―の凄さに男はたたぼろせん。

「おーい兄ちゃん、兄ちゃん、ビールやビールや、べっぴんの数だけ持ってきて、えーと十二本や」またの場所では「おっさん、そこに

手法にこだわっておられる。す。「もつからないほどに少しだけ造っていると、樽の中の米や酵母は機嫌よくまい酒になってくれる」と笑って話され、見学者の持ち込む野生酵母も蔵の味と、大らかでした。酒蔵見学の後、海の風と、蔵の香りの漂う心地良い庭で、樽の蓋をテーブルに、酒瓶ケースを椅子にして一期一会の十人ほどが旬のくぎ煮や、たまねぎの粕漬など地元のごちそうを着に、新酒のあれやこれやをグイッと一杯! うまい!

### 私の青春

東大島第3白寿会  
今田 浪子

朝七時、目覚まし時計が鳴ります。さあ一日の始まりです。身支度を整えて、朝食を取り、デイサービスの準備をしてお迎えを待ちます。玄関に座っていると、近所の方が声を掛けて下さいます。おしゃべりをしてい

るうちにデイサービスの車が出ます。「おはようございます」運転手さんや、先に乗られている方にあいさつをし出発です。次々といつものメンバーが乗り込まれ、昨日のテレビの話などをワイワイ言っているうちに「ハイサービスに到着です。」

車から降り、席に着いて、社長のあいさつが終わると勉強の時間です。間違いない探しをするのですが、最後の一つがなかなか見つかりません。職員さんにヒントをもらって、もう一度よく見るとありました。いっしょになっても百歩をもらう

のはうれしいものです。そうやって、どんどん問題を解いていくうちにお風呂に呼ばれます。リウマチのため、服を脱いだり着たりするのはひと苦労ですが、みんなと「気持ち良いねえ」と言いながら湯船に浸っている、まるで修学旅行のようです。お風呂から上がり、体操をすると昼食の時間になります。家で一人で食べる食事、みんなと食べるとおいしくなり食欲も進みます。夕食の後、足浴やマッサージでのんびり過ごすながら仲良しさんと雑談を楽しみます。そして三時のおやつを食べ、レクリエーションが始まります。風船バレーや玉入れ、工作や歌など、時には真剣に、時には大笑いしながら楽しい時間を過ごします。夢中になっていると、あっといふ間に時間が過ぎます。「また明日ね」元気でね」と別れを惜しみつつ車へ乗りました。今日も元気に一日が終わりました。私は九十二歳。今、青春の真つ盛りです。



### クロスワードパズル答え

|    |   |    |   |    |    |    |    |    |   |   |
|----|---|----|---|----|----|----|----|----|---|---|
| 1  | い | 2  | い | 3  | と  | も  | 4  | か  | 5 | し |
| 6  | す | わ  | 7 | ん  | は  | た  | き  |    |   |   |
|    | ら |    | 8 | ち  | か  | ら  | も  | ち  |   |   |
| 10 | む | 11 | つ |    | 12 | こ  | の  | み  |   |   |
|    |   | 13 | り | 14 | ち  | う  | む  | 15 | ね |   |
| 16 | か | 17 | ぼ | 18 | す  | 17 | し  | 18 | の | ぎ |
| 19 | も |    | り | じ  | お  |    | 20 | う  |   | ま |

答えは  
A む B ぎ C わ D ら E ぼ F う G し でした。

### 小さな春

青空クラブ 和平代志美

い礼儀だと思えます。また、大きくは道徳に通ずるのではないでしょうが。我ながら良いことしてゐるなあ!!と思っています。

すっかり春めいてきて、心もさうさうと弾みます。チューリップに八重桜、バラに椿ととても花々の美しい季節になりました。店先の方でも春の匂いものが多く出て来て、棚を彩っています。

先日、青空クラブの方より、お花を届けてくれた。甘酸っぱい味噌の味と相性が良く、とてもおいしく頂きました。そして、よもぎと、たらの芽も頂くと天からにしました。ほろ苦い味がして、身体もシャキッ! としたような

### 体操に誘われて

青空クラブ 増田 清正



私が会社を定年になったころ、友達に老人福祉センター千代木園で体操があると言われて、私もよく肩がこるので行くつもりになりました。毎日体操に行くのと体の調子も良くなり、友達もできて、今では体操に行くのが

### 会員文芸

#### 短歌

東大島第2白寿会 細川フミ子  
今少し熱ければいかに味からむ  
老人ホームの味噌汁よ  
愛きことはしばし忘れむ世の中は  
いづこも同じ若葉のさかり  
ほのぼのと初日病室照らしそめ  
遠久の命の続く思いする  
東大島第2白寿会 大嶋トミエ

#### 崇徳院第1寿会

露地裏に春雨続く水たまり  
農機具で一直線の田植かな  
五月雨や誰の涙か永平寺

瀬下 正

#### 川柳

第6琴浦クラブ 田辺 泰生  
ボケ防止株植の上下に一花一憂  
脳トレに川柳ひねりボケ防止  
味噌汁にいつから消えたいりごだし

#### 俳句

第6琴浦クラブ 田辺 泰生  
過疎の寺鐘楼侘びし秋深  
快晴のコスモス里を妻と行く  
炎暑去り台風蹂躪里の秋



# 山陰へカニを求めて

## 1泊2日の旅

道意第2千歳会 松本 末男

一月十四日、グラウンドゴルフ仲間男性四名が、美女(平均年齢七?歳)七名と連れ立って、冬の味覚、カニと温泉を求め、ワイワイガヤガヤ鈍行列車の旅の始まりです。集合は市バス阪神センタープール停留所でしたが、次の停留所の尼崎競艇場と二カ所に集合しており、幹事さん心配の出發でした。

JR立花駅から尼崎駅へ福知山線経由で篠山口駅で乗り換え、福知山駅着。昼食の時間は各自弁当、おにぎりなど買い込み、車内で食事しながら、次の豊岡駅で乗り換え城崎温泉で下車。駅近くの温泉を楽しむグループ、買い物で町ブラするグループ。ゆったり気分電車に乗り込み、目的地の香住に到着。旅館から来た出迎いの車で、今晚の宿に向かいました。



味わいながら、酒を酌み交わしながら楽しんでたが、いくら食べても食べ切れず、残ったカニはお持ち帰りとなりました。それでも翌朝、駅までの帰り道、かに市場に立ち寄り、カニや海産物をお土産に買い込んでいました。

帰りは、香住駅から大雪となつたが、同じコースで三回乗り換え、立花駅に到着。立花駅からの市バスが事故のため、相当遅れるトラブルがあったが、楽しいカニ、カニ満喫の旅でした。



# 武庫川雑感

西大島杵柄会 筒井 武

晩秋の朝、五時半、武庫大橋を西宮側へ渡り、河川敷へ下り、サイクルロードを南へ歩く。外灯の明かりが地面に影を映す。早くから歩く人が多いのは驚く。トンガとビニール袋を持った人、犬と一緒に、夫

婦だろうか朝の大切な時間を一緒に歩く。阪神武庫川駅のホームの明かりが川面に揺れる。勤めに行く人だらう。シルエットがホームへと足早に動く。何番電車に乗るのだろうか。

43号線下を越し、南武橋川下を見ると、煌々とまるで不夜城のごとく異様な光景を見る。尼崎側へ渡る。

まず目に付くのは、白い箱物の三棟、パナソニックの建物、しかし尼崎より撤退のニュース。なぜか一抹の寂しさを感じる。

近くのおばさん達だろ、四く六名のグループが前を歩く。誰かの主人だろ、一人遅れてぼとぼと

後ろを歩いて行く。ほほ笑ましい。

旧国道橋の下、六時三十分NHKラジオ体操が始まる。両岸で相当の人数、健康作りにはみんな努力している姿が見える。終わればそれぞれハイタッチで別れる。

花壇の手入れに忙しそうな人、ギターの練習に余念のない人、いつも決まって四名のお年寄りが同じ場所、同じ位置に座り話し込んでいる。楽しみの一つであろう。話し終われば、それぞれ一日が今から始まるのだらう。私の一日もこれからスタート。良き一日であるように。いこう!!

### ご協賛いただいた皆さまへ御礼

このたびは大庄地区老人クラブ連絡会発行の機関紙「ふれあい」刊行に、広告のご協賛を賜り、厚く御礼申し上げます。

本紙は高齢社会に友愛と生き甲斐を求める同志の心の糧となる情報普及をめざし発行して参ります。今後も引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

大庄地区老人クラブ連絡会

次号第四十三号 (平成二十六年十一月 発行予定)の原稿を募集します。

◇内容…ご自由にお書き下さり、写真も添えていただければ幸いです。なお紙面の都合上、広報部に一部お直し・割愛させていただきます。ご承知ください。

※ご投稿の方々は粗品を進呈させていただきます。◇編集後記 枯れて元気がないシクラメンの鉢があり、処分しようと思った。三月ごろに葉が少し元気そうに見えて、オヤツと置いて置いていたら、茎の間にチラッと赤いのが見えて、花が出てきたと、うれしくなりました。

また、とても悪いことをしたと思って反省をしました。処分しなくて良かった、今とても美しく何本も花を咲き誇っています。

- ◆広報部員
- 部長 三場 英之
- 編集長 松永 幸枝
- 副編集長 中西 紀子
- 副編集長 地頭所勝利
- 部長 大塚 次平
- 部長 原 和子
- 部長 高木 健一
- 部長 矢野 博嗣
- 部長 今西慶太郎
- 部長 会田美智子
- 部長 岩雲 正博
- 部長 山本眞佐子

(ブロック順)